

白雲西雨晴報

The image shows a page from a Japanese newspaper, likely from the early 20th century. The layout includes a large vertical title on the right, several columns of text, and a prominent headline in the center. The text is written in traditional Japanese characters.

NOTÍCIAS DO BRAZIL
 Publicado semanalmente
 Rua Fagundes N. 16
 Caixa Postal H
 Tel. Central, 5808
 S. Paulo, Brazil
 Proprietário e editor
 Seisaku Kuroishi
 Assignaturas
 por Anno 15\$000
 „ Semestre 8\$000
 „ Mez 1\$800
 „ Semana \$800

◆祝すべき理由のない日本
歐羅巴戰爭前には、日本は世界の第
八位國あたりにあると多くの日本人によつて考へられた。パリ會議頃から、日本は五大國の一だと日本人によつて概ね考へられて來た。したがつて、伊、獨、英、法等の諸國民は、一時、戰勝の難難に襲はれてゐるだけであつて、本質的には獨創力を保存してゐる。日本がたまゝこれらの大國々の等位や優位に立つての觀を呈しても、それは、日本に内在する本質力の故ではなく、周圍の事情に因つて、歐洲戰争が一時的に生じたからだ。日本人自身の産業力の進歩に有せます。最近の日本の好景氣が、その原因を呈する所の不景氣は歐洲戰争の終爐にその一大因を有した。日本が近頃世界の五大國、四大國、三大國の列に加はつた現象であつたからだ。日本の最近の外國人は、日本人自身の本質力の進歩に原因を有する現象でな
に於いて、日本人は、外國人の寄生蟲たといはれても、解の辭はない。模倣文明は、源泉を自己に有しない文明だ。隣家の井戸に汲む臺所だ。井戸水は自然物だから、まだよその貴を貰つてすませるが、文化は人の功績だから、借りものではかりすましではない。建國以來日本人の獨創的文化として世界に貢献する價値があるのがざればほどある。家業だけでも、獨創力がないから大した將來をもたないといつたさうだが、氏の判断は今日に於いては、殆んど外人の様にいたく意見の一態ではないか。

豫約者大募集

は中尾熊
に成る葡
萄は葡文の
ひ得て適
多年の經
のれば本
於いて創
はつて創
實際は決
してゐる
置關係の
際策の正
反側の機
子分への機
の原價を決
する事無
く外に溢
くなれば
は七月
は入用の
る八月一
ミル伯所

喜氏五年 喜氏五年
文和譯書 は、決し
手紙を空 た。のだ。
書は眞に 実験より安
くない。

四 爾
四 方
自 在
送 料 一
一 送 料 一
半 間 苦 心
應 用 自 在
容 易 に 書
義 理 、 成 功
に 日 本 人 が
い 期 間 に 性
か な り 多 く 行
持 つ や す い
信 用 に 生 产
に 生 产 で 缺 乏
文 也 と は て 楽 觀
す べ き 金 額 に
有 金 順 に 豊
は 廉 価 購 買
て の 信 田
民 族 こ そ
種 類 の 因
治 治 、 責 任
識 と 、 本
(完)

（ミル）
（ミル）
の著書
の獨習書
多くの材
にわたつ
た、責任は
の原動力
し、加ふ
しない。
人情に厚
人自身に
は、輕薄
に得る、
き得る、
うだ、獨
と成り保
文法のよ
相手の商
ににににに
用と責任
求の特徴
切後は左
約御申さ
之を始ま
任、及び
して、も
日本人の
を許さな
りだしな
この理想
團體とし
にと考へ
計價と實

現には、
また他の
創造を
ても、
るが、
若い日
的原則
現には、

NOTICIAS DO BRAZIL Caixa Postal, H. S. Paulo

東四

た英才事るるさ於幸ての商英？かてにるをと車の廣批知しへ同での聞を名た禁は助たてを分とにあ品のくイア

◆米國ニ珈琲消費
△經濟欄

國に於ける珈琲輸入額は絶及び
一九二一年度の内金貨に於ける歳入超過額を九片の相場で換算
明かで米國では昨年の輸入品中編が

砂糖に次ぎ第三位を占めてゐる又同
八三レースを得即ち差引して一七一
されば二三、八九七、一六四ミル〇
た英國では輸入額平均五百萬磅であ
るが昨年は九〇〇千磅佛國では四五
抵觸する修正は將來之を無効とすべ
き旨を序文に明記したが、今條項の
主要なるものを掲ぐれば左の如くである
(イ)愛蘭語を國語とし英語を公式語
とする事
(ロ)思想の自由は不可侵入る事
(ハ)國會議員はジョージ皇帝並に其
繼承者に對し忠實なる旨を宣誓す
(ニ)下院議員は比例代議制に依り選
舉する事
(ホ)如何なる法律も皇帝の裁可を仰
ぎたる後發布するゝものとす、若
然ざれば何等効力を生ぜざる事
(ヘ)戦争の場合愛蘭の戰闘加入は議
會の協賛を經る事
愛蘭自由州の憲法案は一般に操領區
に好感を以て迎へられ、多くの新聞
紙は同案は眞に英國人の希望せる所
のものに外ならずと評した
尙ほ同案に就き愛蘭臨時政府の首領
グリフィス氏は叫んで曰く、此は自
由且つデモクラチックなる一國家の
有すべき憲法にして、之に依り愛蘭
は自ら自己の資力を統御し開發し而
して固有の國家的生涯を送るの力と
機會を保證する事を得べしと(倫敦)
北京電報に據れば同地が砲撃された
際北米人商店の損害を被むれるも
向急行せめたり(華府電報)

伊國海軍當局は本月未訪伊日本艦隊
ナボリ着の通報を受け海軍大臣は其
の際日本艦隊歡迎件の爲一艦隊を
ナボリへ回航方を命令した(ナボリ)
△支那內亂

（一）愛蘭語を國語とし英語を公式語
とする事
(ロ)思想の自由は不可侵入る事
(ハ)國會議員はジョージ皇帝並に其
繼承者に對し忠實なる旨を宣誓す
(ニ)下院議員は比例代議制に依り選
舉する事
(ホ)如何なる法律も皇帝の裁可を仰
ぎたる後發布するゝものとす、若
然ざれば何等効力を生ぜざる事
(ヘ)戦争の場合愛蘭の戰闘加入は議
會の協賛を經る事
愛蘭自由州の憲法案は一般に操領區
に好感を以て迎へられ、多くの新聞
紙は同案は眞に英國人の希望せる所
のものに外ならずと評した
尙ほ同案に就き愛蘭臨時政府の首領
グリフィス氏は叫んで曰く、此は自
由且つデモクラチックなる一國家の
有すべき憲法にして、之に依り愛蘭
は自ら自己の資力を統御し開發し而
して固有の國家的生涯を送るの力と
機會を保證する事を得べしと(倫敦)
北京電報に據れば同地が砲撃された
際北米人商店の損害を被むれるも
向急行せめたり(華府電報)

（一）愛蘭語を國語とし英語を公式語
とする事
(ロ)思想の自由は不可侵入る事
(ハ)國會議員はジョージ皇帝並に其
繼承者に對し忠實なる旨を宣誓す
(ニ)下院議員は比例代議制に依り選
舉する事
(ホ)如何なる法律も皇帝の裁可を仰
ぎたる後發布するゝものとす、若
然ざれば何等効力を生ぜざる事
(ヘ)戦争の場合愛蘭の戰闘加入は議
會の協賛を經る事
愛蘭自由州の憲法案は一般に操領區
に好感を以て迎へられ、多くの新聞
紙は同案は眞に英國人の希望せる所
のものに外ならずと評した
尙ほ同案に就き愛蘭臨時政府の首領
グリフィス氏は叫んで曰く、此は自
由且つデモクラチックなる一國家の
有すべき憲法にして、之に依り愛蘭
は自ら自己の資力を統御し開發し而
して固有の國家的生涯を送るの力と
機會を保證する事を得べしと(倫敦)
北京電報に據れば同地が砲撃された
際北米人商店の損害を被むれるも
向急行せめたり(華府電報)

（一）愛蘭語を國語とし英語を公式語
とする事
(ロ)思想の自由は不可侵入る事
(ハ)國會議員はジョージ皇帝並に其
繼承者に對し忠實なる旨を宣誓す
(ニ)下院議員は比例代議制に依り選
舉する事
(ホ)如何なる法律も皇帝の裁可を仰
ぎたる後發布するゝものとす、若
然ざれば何等効力を生ぜざる事
(ヘ)戦争の場合愛蘭の戰闘加入は議
會の協賛を經る事
愛蘭自由州の憲法案は一般に操領區
に好感を以て迎へられ、多くの新聞
紙は同案は眞に英國人の希望せる所
のものに外ならずと評した
尙ほ同案に就き愛蘭臨時政府の首領
グリフィス氏は叫んで曰く、此は自
由且つデモクラチックなる一國家の
有すべき憲法にして、之に依り愛蘭
は自ら自己の資力を統御し開發し而
して固有の國家的生涯を送るの力と
機會を保證する事を得べしと(倫敦)
北京電報に據れば同地が砲撃された
際北米人商店の損害を被むれるも
向急行せめたり(華府電報)

（一）愛蘭語を國語とし英語を公式語
とする事
(ロ)思想の自由は不可侵入る事
(ハ)國會議員はジョージ皇帝並に其
繼承者に對し忠實なる旨を宣誓す
(ニ)下院議員は比例代議制に依り選
舉する事
(ホ)如何なる法律も皇帝の裁可を仰
ぎたる後發布するゝものとす、若
然ざれば何等効力を生ぜざる事
(ヘ)戦争の場合愛蘭の戰闘加入は議
會の協賛を經る事
愛蘭自由州の憲法案は一般に操領區
に好感を以て迎へられ、多くの新聞
紙は同案は眞に英國人の希望せる所
のものに外ならずと評した
尙ほ同案に就き愛蘭臨時政府の首領
グリフィス氏は叫んで曰く、此は自
由且つデモクラチックなる一國家の
有すべき憲法にして、之に依り愛蘭
は自ら自己の資力を統御し開發し而
して固有の國家的生涯を送るの力と
機會を保證する事を得べしと(倫敦)
北京電報に據れば同地が砲撃された
際北米人商店の損害を被むれるも
向急行せめたり(華府電報)

（一）愛蘭語を國語とし英語を公式語
とする事
(ロ)思想の自由は不可侵入る事
(ハ)國會議員はジョージ皇帝並に其
繼承者に對し忠實なる旨を宣誓す
(ニ)下院議員は比例代議制に依り選
舉する事
(ホ)如何なる法律も皇帝の裁可を仰
ぎたる後發布するゝものとす、若
然ざれば何等効力を生ぜざる事
(ヘ)戦争の場合愛蘭の戰闘加入は議
會の協賛を經る事
愛蘭自由州の憲法案は一般に操領區
に好感を以て迎へられ、多くの新聞
紙は同案は眞に英國人の希望せる所
のものに外ならずと評した
尙ほ同案に就き愛蘭臨時政府の首領
グリフィス氏は叫んで曰く、此は自
由且つデモクラチックなる一國家の
有すべき憲法にして、之に依り愛蘭
は自ら自己の資力を統御し開發し而
して固有の國家的生涯を送るの力と
機會を保證する事を得べしと(倫敦)
北京電報に據れば同地が砲撃された
際北米人商店の損害を被むれるも
向急行せめたり(華府電報)

（一）愛蘭語を國語とし英語を公式語
とする事
(ロ)思想の自由は不可侵入る事
(ハ)國會議員はジョージ皇帝並に其
繼承者に對し忠實なる旨を宣誓す
(ニ)下院議員は比例代議制に依り選
舉する事
(ホ)如何なる法律も皇帝の裁可を仰
ぎたる後發布するゝものとす、若
然ざれば何等効力を生ぜざる事
(ヘ)戦争の場合愛蘭の戰闘加入は議
會の協賛を經る事
愛蘭自由州の憲法案は一般に操領區
に好感を以て迎へられ、多くの新聞
紙は同案は眞に英國人の希望せる所
のものに外ならずと評した
尙ほ同案に就き愛蘭臨時政府の首領
グリフィス氏は叫んで曰く、此は自
由且つデモクラチックなる一國家の
有すべき憲法にして、之に依り愛蘭
は自ら自己の資力を統御し開發し而
して固有の國家的生涯を送るの力と
機會を保證する事を得べしと(倫敦)
北京電報に據れば同地が砲撃された
際北米人商店の損害を被むれるも
向急行せめたり(華府電報)

何人も座右缺くべからざる

葡和辭典

實價一冊拾貳ミルレース
外に送料壹ミルレース

『伯刺西爾講習錄』は全部賣り切れ
に付今後御入用の方は同書の姉妹編とも云
ふべき『葡語手紙の書方』を御注文
願ひたし。詳細は一面の豫約募集廣告御一
覽の上御承知を乞ふ。

伯刺西爾講習錄
NOTÍCIAS DO BRASIL
CAIXA POSTAL, H
S. PAULO

◇廣告◇

左記諸君の現住所御一報得度候
山崎庄馬 中牟田榮太郎 岩田數惠 竹田森次郎
佐々木一 福光仲藏 佐藤星霜 大河内增太郎
吹谷重次郎 須藤點治 田の上熊五郎
明和定吉 吉田由次郎 滝谷常次郎
佐藤嘉盛 久保勇市

◆先頃計算書と同封御送致候委任狀並に差入證は此後諸君の
利益のために必要なものに候間當社よりの文面御熟讀の上此
御一報被下度候

當社貸付者にして最近他轉し未だ届出なき
諸君はその耕地殖民地名、線名等を詳記し
御送附置被下度候

大正十一年六月

海外興業株會社伯國支店
Caixa Postal, 1082 S. Paulo

（一）愛蘭語を國語とし英語を公式語
とする事
(ロ)思想の自由は不可侵入る事
(ハ)國會議員はジョージ皇帝並に其
繼承者に對し忠實なる旨を宣誓す
(ニ)下院議員は比例代議制に依り選
舉する事
(ホ)如何なる法律も皇帝の裁可を仰
ぎたる後發布するゝものとす、若
然ざれば何等効力を生ぜざる事
(ヘ)戦争の場合愛蘭の戰闘加入は議
會の協賛を經る事
愛蘭自由州の憲法案は一般に操領區
に好感を以て迎へられ、多くの新聞
紙は同案は眞に英國人の希望せる所
のものに外ならずと評した
尙ほ同案に就き愛蘭臨時政府の首領
グリフィス氏は叫んで曰く、此は自
由且つデモクラチックなる一國家の
有すべき憲法にして、之に依り愛蘭
は自ら自己の資力を統御し開發し而
して固有の國家的生涯を送るの力と
機會を保證する事を得べしと(倫敦)
北京電報に據れば同地が砲撃された
際北米人商店の損害を被むれるも
向急行せめたり(華府電報)

（一）愛蘭語を國語とし英語を公式語
とする事
(ロ)思想の自由は不可侵入る事
(ハ)國會議員はジョージ皇帝並に其
繼承者に對し忠實なる旨を宣誓す
(ニ)下院議員は比例代議制に依り選
舉する事
(ホ)如何なる法律も皇帝の裁可を仰
ぎたる後發布するゝものとす、若
然ざれば何等効力を生ぜざる事
(ヘ)戦争の場合愛蘭の戰闘加入は議
會の協賛を經る事
愛蘭自由州の憲法案は一般に操領區
に好感を以て迎へられ、多くの新聞
紙は同案は眞に英國人の希望せる所
のものに外ならずと評した
尙ほ同案に就き愛蘭臨時政府の首領
グリフィス氏は叫んで曰く、此は自
由且つデモクラチックなる一國家の
有すべき憲法にして、之に依り愛蘭
は自ら自己の資力を統御し開發し而
して固有の國家的生涯を送るの力と
機會を保證する事を得べしと(倫敦)
北京電報に據れば同地が砲撃された
際北米人商店の損害を被むれるも
向急行せめたり(華府電報)

（一）愛蘭語を國語とし英語を公式語
とする事
(ロ)思想の自由は不可侵入る事
(ハ)國會議員はジョージ皇帝並に其
繼承者に對し忠實なる旨を宣誓す
(ニ)下院議員は比例代議制に依り選
舉する事
(ホ)如何なる法律も皇帝の裁可を仰
ぎたる後發布するゝものとす、若
然ざれば何等効力を生ぜざる事
(ヘ)戦争の場合愛蘭の戰闘加入は議
會の協賛を經る事
愛蘭自由州の憲法案は一般に操領區
に好感を以て迎へられ、多くの新聞
紙は同案は眞に英國人の希望せる所
のものに外ならずと評した
尙ほ同案に就き愛蘭臨時政府の首領
グリフィス氏は叫んで曰く、此は自
由且つデモクラチックなる一國家の
有すべき憲法にして、之に依り愛蘭
は自ら自己の資力を統御し開發し而
して固有の國家的生涯を送るの力と
機會を保證する事を得べしと(倫敦)
北京電報に據れば同地が砲撃された
際北米人商店の損害を被むれるも
向急行せめたり(華府電報)

（一）愛蘭語を國語とし英語を公式語
とする事
(ロ)思想の自由は不可侵入る事
(ハ)國會議員はジョージ皇帝並に其
繼承者に對し忠實なる旨を宣誓す
(ニ)下院議員は比例代議制に依り選
舉する事
(ホ)如何なる法律も皇帝の裁可を仰
ぎたる後發布するゝものとす、若
然ざれば何等効力を生ぜざる事
(ヘ)戦争の場合愛蘭の戰闘加入は議
會の協賛を經る事
愛蘭自由州の憲法案は一般に操領區
に好感を以て迎へられ、多くの新聞
紙は同案は眞に英國人の希望せる所
のものに外ならずと評した
尙ほ同案に就き愛蘭臨時政府の首領
グリフィス氏は叫んで曰く、此は自
由且つデモクラチックなる一國家の
有すべき憲法にして、之に依り愛蘭
は自ら自己の資力を統御し開發し而
して固有の國家的生涯を送るの力と
機會を保證する事を得べしと(倫敦)
北京電報に據れば同地が砲撃された
際北米人商店の損害を被むれるも
向急行せめたり(華府電報)

宗 教 論 壇

宗 教 論 壇

基督出現の背景 (二)

東洋の聖賢が『天の將に斯人に大命を下さんとするや先づ其肉體を苦しむ』と申して居りますがイスラーヘル民族程に重大な天の使命を帶びて而かも千辛萬苦を重ねた國民は恐らく世界に稀であると思ひます。即ちアブラハムよりクリスト出現に至る迄の一千數百年間に亘る複雜錯綜したイスラーヘルの歴史は之れ悉く涙の連続したものと云ふ事が出来ます。若し彼等にして内に何物も有たなかつたら或は中途で絶滅したかそれとも全く他國の奴隸として僅に其餘命をつなぐに過ぎなかつたかも知れませんが然し彼等の中には實に劍も盾する事が出来ず火も焼き盡す事の出来ない偉大なものが宿つて居りました。それは即ち天地の主なる獨一の神エホバに對する熱烈なる信仰心であります。彼等は特に神に選ばれた神の選民であつて神は確に此イスラーヘル民族をしてその理想の王國を建設せしめ而して彼等は忠信なる神の僕として必ずやその榮華の恩典に浴するものと信じたのであります。曲折波瀾に富むイスラーヘル民族の歴史を回顧すれば其處には幾度か神を離れて淫祠邪教に跪かんとしたもの或は不義不徳に陥つて其生命を失はんとしたもの等が数々ありました。かくの如くイスラーヘル民族の中に流れた靈的生命はたま／＼隠れて姿を見せないやうな事もありましたが時かつてか豫言者の形を取りつて或はモーゼとなりイザヤとなり或はアモス、ホゼヤ、エレミヤ、エゼキエル等大小無數の豫言者なるものがイスラーヘル民族の歴史上に輝星の如く並んで居ります。勿論イスラーヘル民族の靈的生命が產出出した産物は只にそれらの靈的人物のみではなく實に詩篇やヨブ記の如き不滅の大文學もあり或は聖書中の論語とも見

新人ダヌンチオ (一)

カミロ・シャンファラ

最近有名な詩人ガブリエル、ダヌンチオが、愛國心から伊太利勞働黨員として成の、或る階級の頭目たらんばかりに彼は著書を讀む世の人々の間に於て、人間が過激派に同情を持ち、幾分その氣分が彼を見へるご喧嘩があつた時、彼は著書を讀む事で、即ち様々な戀物語の主人公から、片田舎の猛烈な労働者として、邪都の歌唄から『死の黙想』の著書として、戰場に幾度か歸還して、藝術の新形式の默想家の死生の間を彷徨した軍人から、フジタのユメ市での解放者及び總督として、アルダ湖畔ガルドウチリビエラ村に於て、明にもひよつこすれば出現した彼をよく詰解してゐる者には、當然の事として何等衝動を與へなかつた。

近頃彼の知己の一人が觀察した如く、ダンチオは、何事にまれ或る感会に或る期間生命を能へ得る能力がある。それは恰もよく磨き上げられた金剛石が、いろいろな光線に照り輝いてそれらの光彩を表はすこと共に、その本來獨特の光を失はないのと同様に詩篇やヨブ記の如き不滅の大じやうなものである。

或る田舎町に生れ、羅馬へ出て來た

●新人ダンンチオ

の視察者も見ゆること云ふことであつた。ふので研究會が起つた。▲南聖州は交通に不便ではあるが、何時も斯うした仕事は一步を先んじてゐるので、之は此の植民地の誇りとして可いのであるが、如何に着手は先きでも龍頭蛇尾に終つては結局不成功たるを免かれぬから、通信は吳れども「伯刺西爾研究會」の諸君に進んで益々効果大なるべく努力されんことを希望する。

植民者の訓練

近來日本朝野の人々が南米特に智利等國に對して多大の注意を拂ひ視察者等も陸續として來伯するに至つた事は喜ばしき現象である。然れども我等の海外發展は徒らに人を海外に送り出したからそれで能事終れりと云ふ事は出來ない。實際今日迄日本民の海外に出でた人數は既に數十萬人を算するのであるが未だ植民事業をして一も成功したものはないのは原因して居るであらうか。勿論居る處には種々なる理由があるであらうが先づ我々日本國民は移植民者としての素養並に訓練がないと云ふ事は第一の理由として擧げねばならぬ。即ちかの北米の排日問題も其原因全く北米の事情に過ぎざる日本の工作労働者が低廉なる賃銀と長時間の労働とを以て白人労働者と競争し、計りでなく故國に於ける同様な層労働者が低廉なる賃銀と長時間の労働とを以て白人労働者と競争し、斯の如く只に他國を知らないのみならず自分自身をさへどんな状態に陥つた處に初つて居ると聞いて居るのかも氣が付かない様な無訓練の移民が外國に流れ出るから忽ち排日の聲が起るのである。勿論當伯國は北米とはやゝ事情を異にしたものにあるが然し在伯同胞中にも遠からず斯の如く只に他國を知らないのみならず自分自身をさへどんな状態に陥つた處に初つて居ると聞いて居るのかも氣が付かない様な無訓練の移民が外國に流れ出るから忽ち排日の聲が起るのである。勿論當伯國は第一基督教國に於ては日曜は聖日として業を休むのが習慣であるが其意味を知らない日本人は僅かの慾に誘はれて伯人の好まぬ日曜労働を續いて居る。更に日本人の植民地は何處に行つても純日本式を發揮して屋敷に入浴に膚丸出で平氣であつたり祝いし劇場俱樂部等を借入して集會を開く事頗繁である。勿論余は日本人會の如き團體運動に對しては若しそれが眞に在伯同胞の向上發展と日伯善とに資する處あらんには必ずしも反対するものではない。然れども

の標榜する處は同胞の権利擁護「云々」
と云ふやうな伯人に對する一種挑戦的
的態度を示すは自ら求めて下詳事を
招ぐ類のものではないか？一體我等
者は何時伯人より我等の権利を侵害せ
られたであらうか？元より少數者の
事にて特に日本人なるが爲ではな
い。我等は伯國に住して何等差別的
待遇を感じた事はない。故に徒らに
平地に波瀾を起すが如き態度は我等
其の最も警戒すべき點である。團體を
作るも可ならざもそは決して日本人
の底ある生活を書き上げると共に日伯
合同相携提して御五人類の福利増進
の如何なるものであるかを知り下
つ事業に集會に大度量を以て自ら根
柢ある生活を書き上げた事は決して
する以上先づ伯國並に伯國人なるも
のが如何なるものであるかを知り下
べてふ一大理想に向つて大に努力せね
ばならぬ。

スを動かして青年會長を訪ひ、Y氏を尋ね、法螺の貝の吹きつけです。十數時夜三更に星を踏んで歸れば四邊は寂として聲なしだ。オイ今歸つたよ燈火を點けて呉れな
いか、と云つて見た所で此の家には俺より外には猫一匹居らない、點火する。同時に胸に映つたのは机上にある三通の書翰……無論其内の二通は宛名をタイプライターで押してあるので、直覺的に差出人の名が讀めた。スタンプを見れば四月九日と四月十日とある。餘り時日の間隔が近いので、すは大事出息かなと胸の鼓動を抑へつ、開封すれば其の一通は子供まで出來、二世も三世も夫婦だ真に予をして驚愕せしめた。曰く、
「晃は福岡の大學生へ在學中から藝者としての荒浪も死を以て戦ふべし」と、福龍と甘い戀に落ちて二人の中には互に愛し愛されつゝ、如何なる浮世の荒浪も死を以て戦ふべしと、晃は誓のもとに樂しい月日を送つて居る内、一方父親の方にては恩師高木博士の世話にて晃が務め先なる中央病院長の令嬢と結婚する様事が纏り、或日此事を見に話した處喜ぶかと思ひの外、意外にも右在學中の事を云つてキツバタと拒絕したので、父親は大いに立腹した。晃は尙語をついで、今此の縁談を拒絶する事は

高木博士に對しても、院長に對しても、實にすまない不幸者義理知らずの御叱責も尤もなれど、唯今恩も義理も捨てねばならぬ此の身を察して、誰下さい。たゞへ罪の子供とは云へ生れた子供は、罪はない、可愛い子供や妻を一生間に葬るも生かすも只父上の二言です、名譽や財産は一度失つても、亦挽回する時機もあるでしょ。然し一旦失つた眞の愛は永久に復活しない。歸らぬのだから、何卒可愛い子供の親として愛する妻の夫として生かして下さいと頼んだ。

父親は右の懇願を成程と思ひながら、一旦約せる手前致方なく（そしらぬ顔で）言あらく、藝者風情と夫婦になるとは以ての外の不届者、家名を汚す不埒者、背つては高木博士や平澤院長氏とも約束したのを、今斯たや自身短刀を取上げて切腹せんとするので、見も今はいたし方なづた甲斐もなく、總計九點の差で優勝旗は西方の有に歸したは殘念く併し書いてあつた。予は暫し無言の儘、日になるごとに藝者福龍は終に其夜自殺し、ついで見も毒を服して死んだ。君よ僕は見の如き有望の……云々と鳴呼理解なき結婚は遂に斯の如き悲劇を御披露に及べば東方奮戦大に努めた甲斐もなく、總計九點の差で優勝旗をつけた太刀光の殊勳は今場所に於ては柄木を破つた阿久津川のそれと相並んで特筆すべき

▲金星である太刀光は舊太刀山の愛弟子現在では鞍ヶ嶽と共に高砂門下の双壁である二人が打崩つて入幕した時は鞍の方の人氣が大きかつた併し消息通は堅實にして而かも弱氣ある太刀に、寧ろ望皇した玄人筋の豫想誤らず太刀の取り口は場所每

▲峻烈を加へ今場所では最早三役

物語るものである

題錄

夏場所東西入換り

斯く發表

された東京大相撲の最も峻
た十日目千秋樂の土俵場面
に及べば東方奮戰大に努め
て十日目の

神を示すに至つた阿久津と
元日まで同様の好成績者
の顔合せとなつたのである

花の露
印醤油
Orvalho de Flor

花の露は美味且つ滋養に富み
て經濟なる優等製品に候へば是
下度尚益々勉強精製致し候間何
愛顧賜り度伏して願上候

◆米作及び白糖製造
たる處女林ニ新式廣大なる工場を掲
る條件の下に勤勉なる日本人諸君の
リントスより一時間半にて達するモ
サントス、ドンペードロ、セグンド街
務所

十三番
ツキ耕地
提供して有
り入耕を希

綺麗で、迅速で、子寧で有名な
石村洋服洗濯所

老製造開始致候間御用命被下度候
力一サ東京

GARAGE MIKADO
Torpedinho Overland
40 Telephone Cidade **40**
Estacionamento de Av. São João, 140
A hora na Cidade 8\$000

貸自動車業
北米製最新式
開放自動車
市内一時間八ミル
電話シダーデ四〇
アベニーダー^{一四〇}
サンジヨアン

● 貸自動車業

夜となく晝となく此頃は東南の風が吹き通した、旋風が時折り乾燥いた砂塵と共に、落葉や泰の枯葉を高く捲き上げて遠く鳥のやうに運び去るのだった。火元の知れない山火事は毎日續いた。太陽は見えるけれど決して輝かない。其の煙と乾燥期の常として高さを震ふもつかないものが一になつて半透明の不快な宇宙が描き出される、太陽は見るで擦り子か薄い布を張つたやうのだった。

『忙しい』と口癖に言ふ繼母の話聲が父と共に裏の泰小屋でかかる泰の皮を剥ぐ音に交つて聞える、そして例の高い聲で鶏や犬を叱咤するが丁度今日横臥である彼女は痛罵するかのやうに聞えた、彼女は成る可く繼母のあてに附け答敷しい話聲を聞くまいと努めた。『あまりに痛ましい私の現在ではないだらふか、哀愁と薄幸と云ふ文字は私自身の爲めに造られたのだらふか? 其れは事實は事實である、否む可らず私の現在なのだもの。寡婦! 帰ふ可らずの夫の行爲の結果、當然現在の孤獨の人と云ふより何だか行ふ可らずには思はれてならなかつた。頗る社会から其の幸福と歡樂を剝奪された敗北者のやうに視られる感じがして何時も淡い寂しさと不平とを抱かずにはねられなかつた。』

回答を耳の伯父が齎してから彼女は現在妙くとも昨今の周囲何事にも悲觀にならざるを得なかつた。弱い一人の小さな女性がどんなに泣いたつて其れは駄目なのは明り切つてゐる等だ、私の過去が明瞭に語つてゐるのではないか、或人は訓へた

何人だつて現在に満足する事は出来ない、而し現在に打ち克つ事も出来ない、其れだけ私は過去を追憶するのだ、然し其

灰色の空 (一)

丘の人に

の苦しい悩みと悶へが結極現在の一杯酌んで来てお呉れ、妻は喉が渇いてゐるんだよ』

『ハイハイ』と申しました。太郎さんは

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

の申します。

絶好の土地提供

Fazenda Leonor
Mogy das Cruzes
E. F. C. B.

取扱人
Rua Marques de Abrantes, 4 S. Paulo

確質なる農業者に限り此の
伯國中央線モジ驛より五基米突アルト・ダ・セーラ山脈年賦五ヶ年拂五分利子にて賣却す但し即時拂ならば相當の割引す。入植と同時に假登記を爲し本地券尙ほ第一期收穫まで食料、農具一切、家畜、果樹、苗、
水をなるだけ一ぱいくんでこぼさない様に徐に、けれ共出来るだけ急いでお婆さんのところへ戻つて参りました。お婆さんのところへ戻つて参りました。お婆さんは甘そうにその水を飲みほしてしまひました。鼻の高い娘のよつたお婆さんは『お婆さんはすぐそう言て尋ねました』と太郎さんは細い道を通じぬけで、馬車の通ふ大道を急いで行くと一人のお婆さんが木の根に腰を掛けた。お婆さんは『お婆さんはすぐかしたの』とお婆さんは『困つた』といふ風にしての出會ひました。

■ 小供の世界 ■

不思議の指輪 (二)

松本高信

『おやヤ御苦勞だつた子エ、有難う』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

の申します。

短歌三ローマンス

時報歌壇

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

の申します。

ハガキ小品

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

の申します。

小奴隸の娘 (二三)

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

の申します。

説小奴隸の娘 (二三)

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

の申します。

ベルナルド・ギマラエス

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

の申します。

ハグキ小品

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

の申します。

△ 永い一年有半の夢は今さめた。會

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

の申します。

△ 水の袋の中からニユムの水呑を取り出し

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

の申します。

△ 水の袋の中からニユムの水呑を取り出し

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

の申します。

△ 水の袋の中からニユムの水呑を取り出し

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

の申します。

△ 水の袋の中からニユムの水呑を取り出し

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

の申します。

△ 水の袋の中からニユムの水呑を取り出し

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

の申します。

△ 水の袋の中からニユムの水呑を取り出し

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を大事にするから御褒美に是を上げやう、是は子』

『お前さんはよく年寄を

日本近信

壹千萬圓の奉迎費は

◆大半巡査の垣を作るに消費した

英國太子の行かれる處蛇の如く附さねばたのは巡査であり私服刑事であつた、宜なるかな眞に宜なるかなである。

内務省は英太子奉迎費として我國民の頭から取つた總額四十四萬幾千圓の中實に三十二萬餘圓の大金を皆悉く事實に於て監視する費用詰り巡査の垣根を造つたり怪しげな風態の私服刑事をお召列車へ乗込ませたりする費用として使つたのである此費用に比して略三分の一に當る位の殘額十二萬を日光から

九州迄の衛生費のお道順路の工事費だのに使つたのだと所長が湯地幸平氏である所以がある。しかも此三十餘萬圓は警衛費の全部では無く警視廳を始め日光其他各地警察が

▲地方費として自治町村から莫大な金の中へ一部として分けるのである。近い話があれだけ巡査の威勢のよい處を見て呉れた警視廳へ調査費(詰り注意人物を調査する意味)として此中から八百何十圓といふ千圓足らずの金より取り得ない状態である事でも解らう警視廳などは勿論

▲八百圓や千圓足りるものでは無い機密費の方からどんく流れ出見たら此處にもまた想像以上との数字を見る事は明らかだ此奉迎警視廳費用漏洩の嚴密振りは頗る嚴重多少氣までも悪るからうけれども此記事を見くだらう、一事が萬事此要領で各地各所で出す警察費が恐らく

▲英太子奉迎費の大部分少くも三分の二以上には相當するに到るであといふ結果になる

●驚く勿れ國民から集めた

英國太子の行かれる處蛇の如く附さねばたのは巡査であり私服刑事であつた、宜なるかな眞に宜なるかなである。

熊谷選手の御前競技

錦を飾つて三浦環が

重縣生れの平山龍吉(二)と云つて昨年十一月以来

下腹部が非常に異様に堅く膨れ出し脛脛其他身體全部に故障を生じて來た之が丁度女の妊娠して來た時

設コートで競技台覧の光榮に浴する

ニオナード殿等の前で唄つた輝かな

四十分先づ川妻(早大)對鳥羽(神高)

ニフオーナムに身を固めたる熊谷選手

を始め、各學校選手一同

活動寫眞のレンズに入りて十二時

手に持たせられ浮宮其他若宮殿下を

岸壁に着くと出迎への夫君三浦醫學

人に出来損つたものと判明した、因

毛髮皮膚等が出て來たので一同大いに驚いた原因是精蟲が反対に腹部に

光榮を御土産として歸つて來た船が

迷ひ込み或る刺戟を受け姫娘的に

○根本権は歸化より生る

零は幾百萬集まつても矢張り零であるが、茲に數を作らんか、一と一二を合すれば二となり、二と二とを合すれば四となり、是が競て

實用に於ては彩色版に優るも劣る所がありません。何卒一葉御購求を願ひます。

◆素より青色寫眞版ですから、體裁に於ては美麗とは云ひ得ませんが、

實用に於ては彩色版に優るも劣る所がありません。何卒一葉御購求を願ひます。

便宜の爲め「伯刺西爾時報社營業部」内に取扱所を置きましたから御入用の方は代金を添へ左へ御申込

あらば直ちに御送附申上ます。

歸化申請取扱所 伯刺西爾時報社

○オーフラン子ル綿卸 最も格安に販賣可仕候

○オーフラン子ル綿卸 中矢商店 K. NAKAYA

Rua G. de Sávadas, 69 S. Paulo

故に零を排して數に就き、ひを避けて有に移らんとするの士は歸化を爲すに若くはない。零か數か、無か有か、若し之を有利有意義に

解決の能めば歸化の効能は自から釋然たるべきである。

◆歸化の申請を望むの士は速かに本社へ申込あれ

然らば本社は活版刷の明細書を送呈す。

○反物及び雜貨賣

○日本品各種賣

○オーフラン子ル綿卸 中矢商店 K. NAKAYA

Rua G. de Sávadas, 69 S. Paulo

○オーフラン子ル綿卸 中矢商店 K. NAKAYA

Rua G. de Sávadas, 69 S. Paulo

○測量の依頼に應ず

○定期郵便飛行開始

○所澤各務ケ原間に

○東京深川瓦斯會社の

○大火柱天に冲し負傷者數十名

○測量の依頼に應ず

廣島屋旅館

Rua Conde de Sarzedas, 53

Telephone Central, 5819

聖市コンデ街五十三

Caixa Postal, 9 Catandubas

電話セントラル五八一九

市五三コーケス工場

木置場へ飛火して附近に

大火柱天に冲し負傷者數十名

實價にて同胞諸君に提供

編者兼發行人

測量技師

小林弘一郎

測量の依頼に應ず

所澤各務ケ原間に

定期郵便飛行開始

所澤各務ケ原間に

大火柱天に冲し負傷者數十名

實價にて同胞諸君に提供

編者兼發行人

測量技師

小林弘一郎

測量の依頼に應ず

所澤各務ケ原間に

定期郵便飛行開始

所澤各務ケ原間に

大火柱天に冲し負傷者數十名

實價にて同胞諸君に提供

編者兼發行人

測量技師

小林弘一郎

測量の依頼に應ず

所澤各務ケ原間に

定期郵便飛行開始

所澤各務ケ原間に

大火柱天に冲し負傷者數十名

實價にて同胞諸君に提供

編者兼發行人

測量技師

小林弘一郎

測量の依頼に應ず

所澤各務ケ原間に

定期郵便飛行開始

所澤各務ケ原間に

大火柱天に冲し負傷者數十名

實價にて同胞諸君に提供

編者兼發行人

測量技師

小林弘一郎

測量の依頼に應ず

所澤各務ケ原間に

定期郵便飛行開始

所澤各務ケ原間に

大火柱天に冲し負傷者數十名

實價にて同胞諸君に提供

編者兼發行人

測量技師

小林弘一郎

測量の依頼に應ず

所澤各務ケ原間に

伯國に於けるジュツタ栽培は 珈琲よりも重要になる

◇一の障礙は種子を得る事。

ソロカバナ沿線、聖市を距る八百基に、多數の收穫。ジュツタの小浸漬池

米突の、ブレンデンテアルデンテ郡を建設して、之等小農業者を補助す

に、ガブリエル、レッサ氏が久しい必要があり。

間ジユツタ栽培に從事してゐる、其處へ先程中央政府の農務省技師ロジ

エリオ、カマルゴ氏が視察に派遣され、依る。ジユツタと云ふ經濟問題は殆ど解決したと云つてゐる。

伯國生産物輸出は農産物が主で、その農産物の殆ど凡てが袋詰めで、

あの袋の材料は印度の特產として、年々何萬コントスと輸入されてゐた。

伯國自給し得る事が出来るのも遠く

はあるまいと云ふのだが、ジユツタが經て來た困難は並大低な事ではなかつたと云ふ、先づ最初印度からジユツタ栽培は小農者にとつて、

印度人を九人連れて來たのがなか

くの困難であつた

かつたと云ふ、先づ最初印度からジユツタの種子を持つて、経験のある

棉花の騰貴

▲聯邦大統領へ電報で報告したがそ

れに依る。ジユツタと云ふ經濟問

題は殆ど解決したと云つてゐる。

伯國生産物輸出は農産物が主で、

その農産物の殆ど凡てが袋詰めで、

あの袋の材料は印度の特產として、

年々何萬コントスと輸入されてゐた。

棉花相場は五月以來相場に向へ

るが伯國に於ては最近非常の大量を

花輸出は益々順調に向へるは喜ばし

る。ヨーロッパ三十ミル臺に下落せるも其

必要數量を買ひためたので外國の綿

綿花相場は五月以來相場に向へ

るが伯國に於ては最近非常の大量を

花輸出は益々順調に向へるは喜ばし

る。ヨーロッпа三十ミル臺に下落せるも其

必要數量を買ひためたので外國の綿

綿花相場は五月以來相場に向へ

</

